



1_「移築」とは何か

1-1_「移築」の定義

1-2_世界の移築事例

1-3_日本の移築事例



1_ 「移築」とは何か

1-1_ 「移築」の定義

- ・ 建物を他所へ移し建てること。 『広辞苑』第5版
 - ・ 建築物を他の場所に移転して原形の状態に定着させること。
解体して復原する方法と曳家との方法がある。 『建築大辞典』第2版
- ※今回の講演では、ある建物の部材の一部を再利用して新たに建物を建てることも、建物を解体して移動させる「移築」に含むものとする

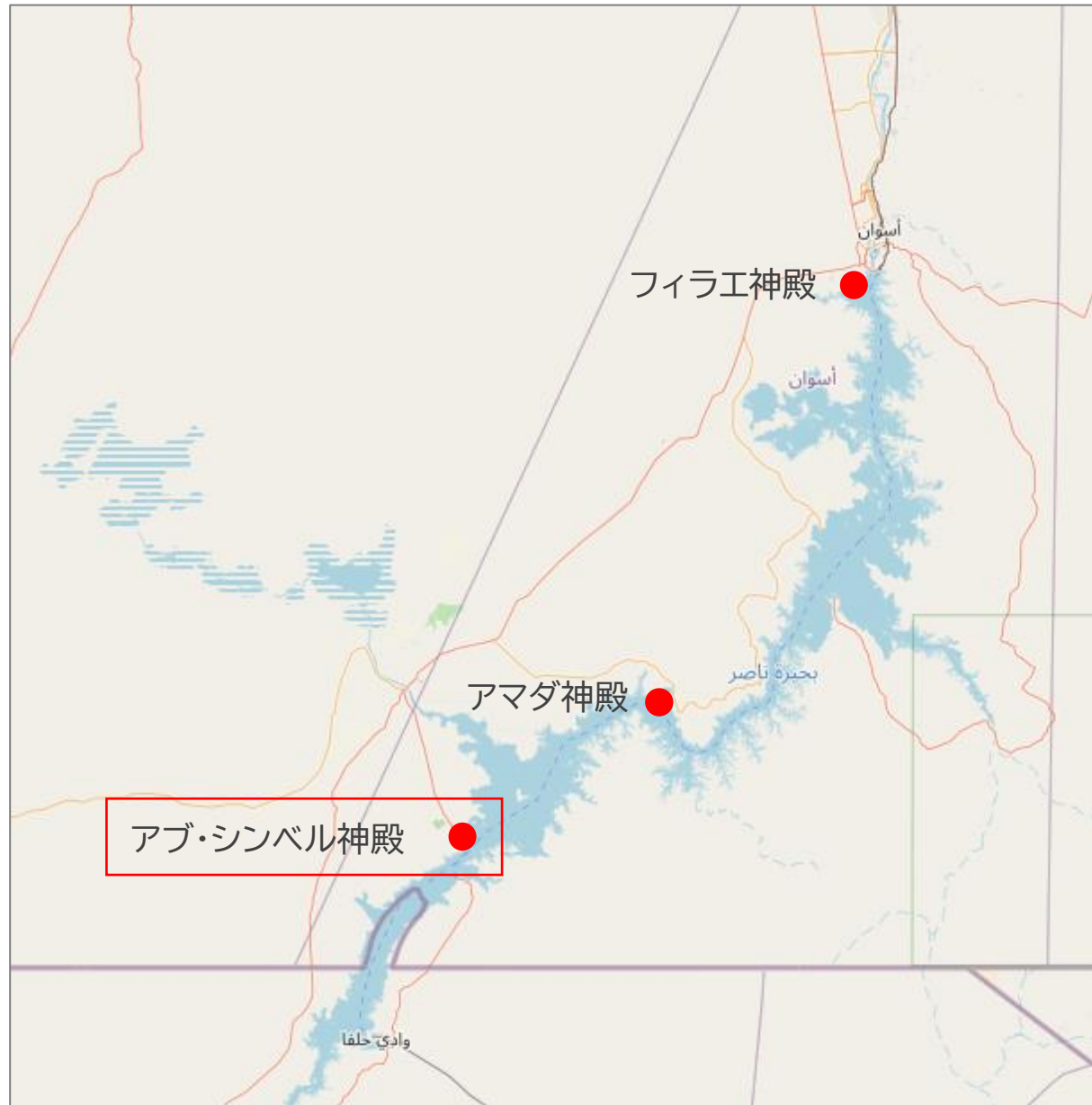
1-2_世界の移築事例_アブ・シンベル神殿（エジプト）



世界の移築事例として最初に紹介するのはエジプト南部、アスワン地区にあるアブ・シンベル神殿。およそ1264BC-1233BC間にラムセス2世によってつくられた岩窟神殿。当遺跡の移築は、世界遺産という制度が成立したきっかけにもなったという意味で非常に重要なもの。1813年にスイスの学者ブルクハルトによって発見された。



Map Data © OpenStreetMap contributors



Map Data © OpenStreetMap contributors



分解したパーツを揚重している様子

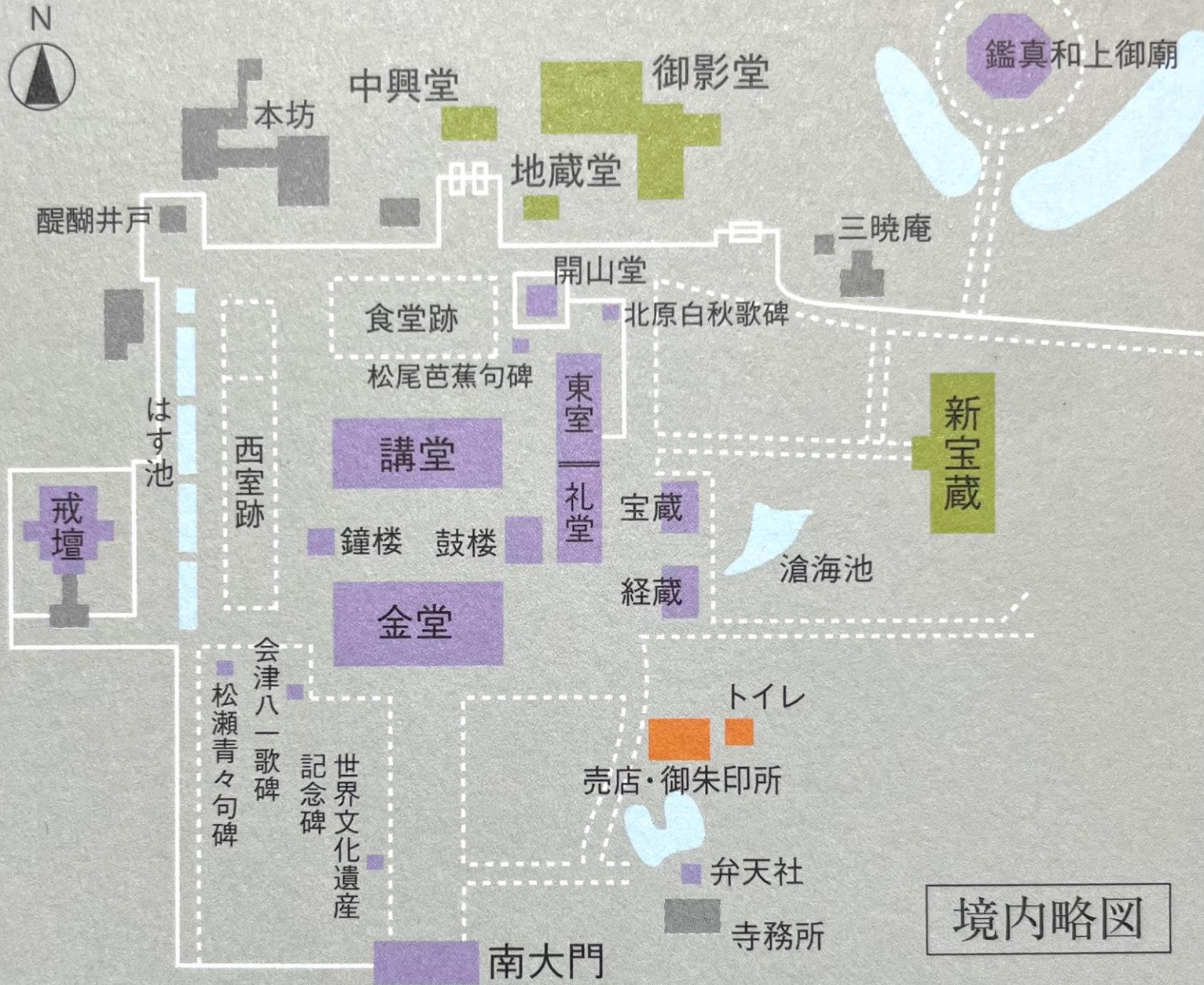
※ウィキペディアより引用。パブリックドメインの著作物。



1-3_日本の移築事例_唐招提寺講堂（奈良県）



平城宮の東朝集殿を移築した建物。現在、我々はかつての平城京内の建物の遺構を目の当たりにすることができるという意味でも非常に貴重なもの。天平前半期の建物を天平宝字6年（762）に移築したものとされている。



境内略図

- (非公開)
- (各特別公開時のみ)
- 駐車場
- トイレ

唐招提寺境内略図

唐招提寺パンフレットより

唐招提寺金堂（古材利用）

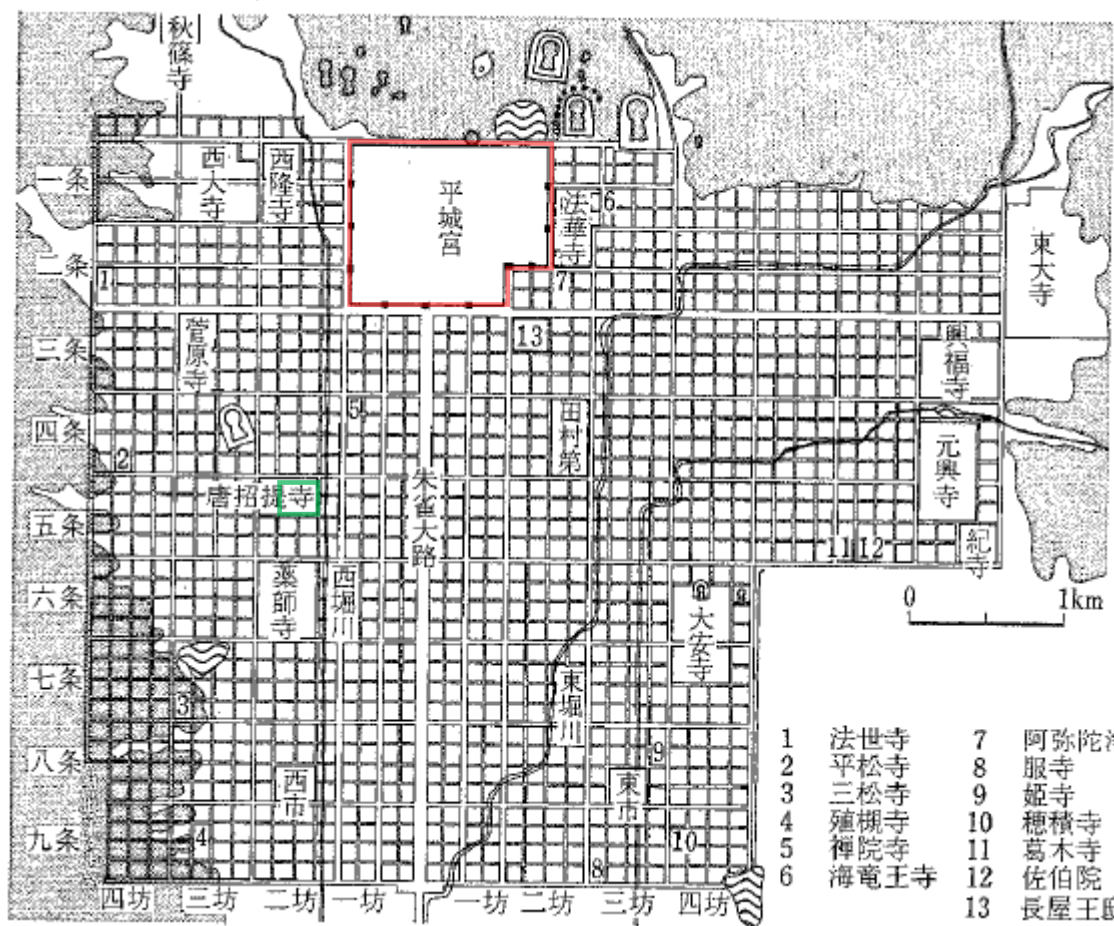


金堂は移築の事例ではないが、一部の柱に古材が転用されていると言われている。屋根の内部には当社の補強技術が利用されている。

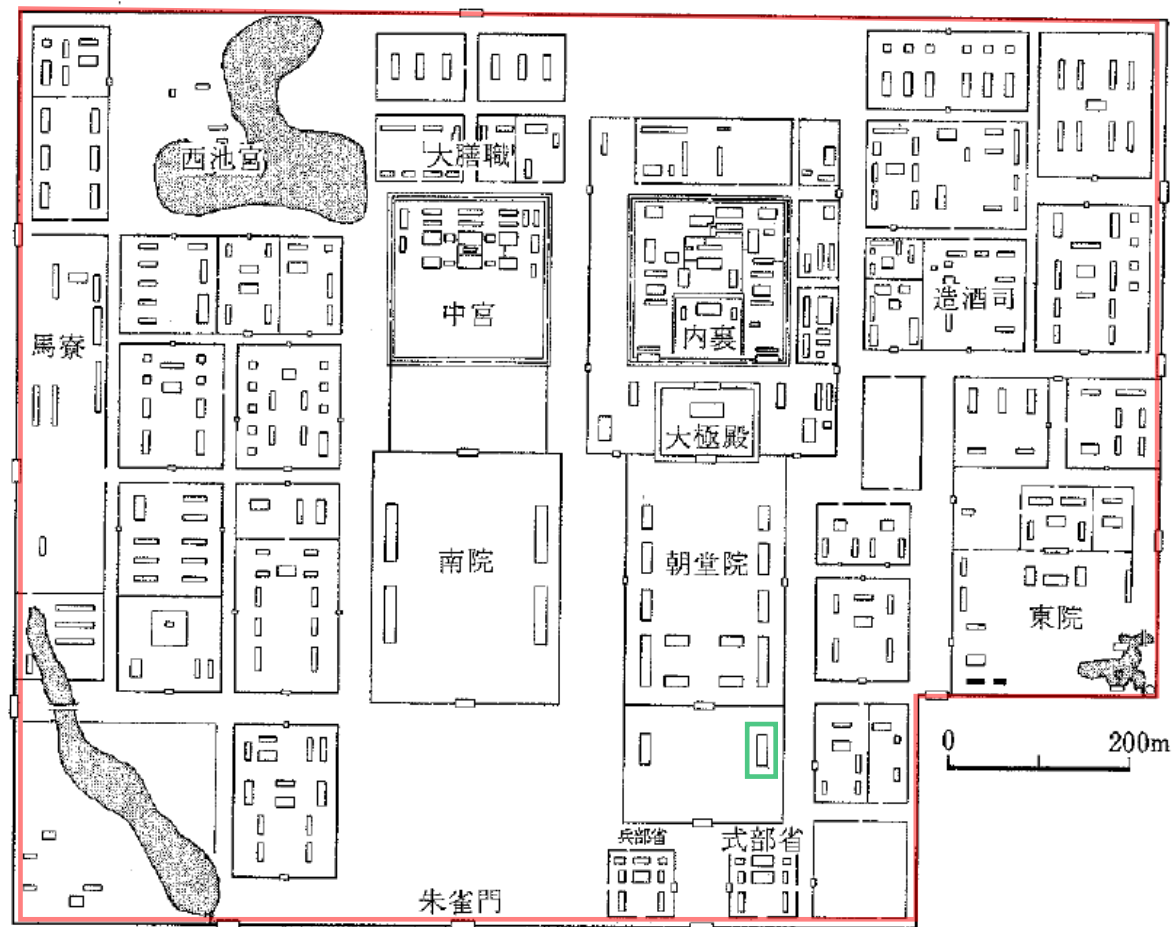
唐招提寺宝蔵（左）と経蔵（右）（既存建屋改造）



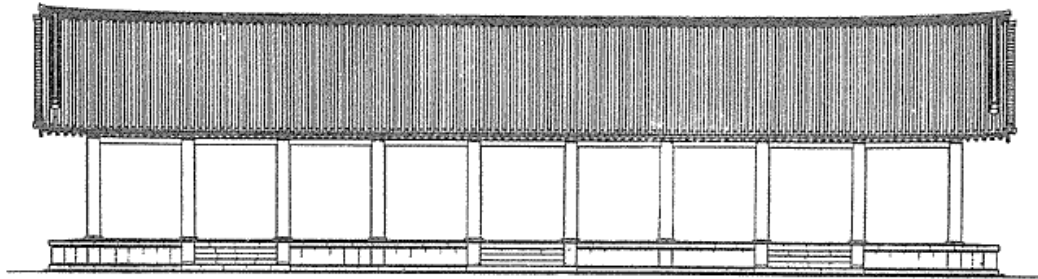
これらの建物も移築されたものではなく、新田部新王の米倉を改造してつくったものと言われている。



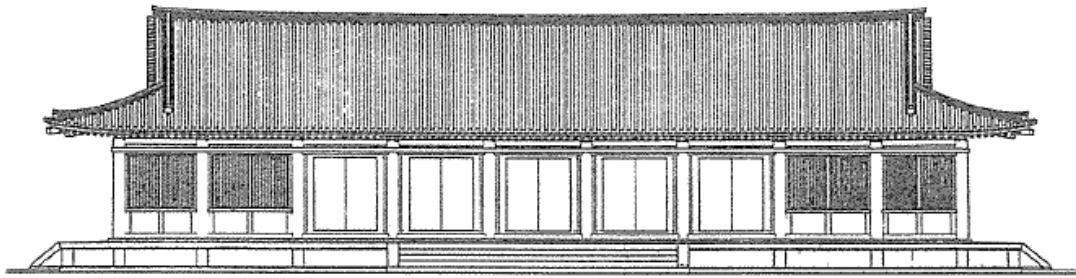
平城京全域図



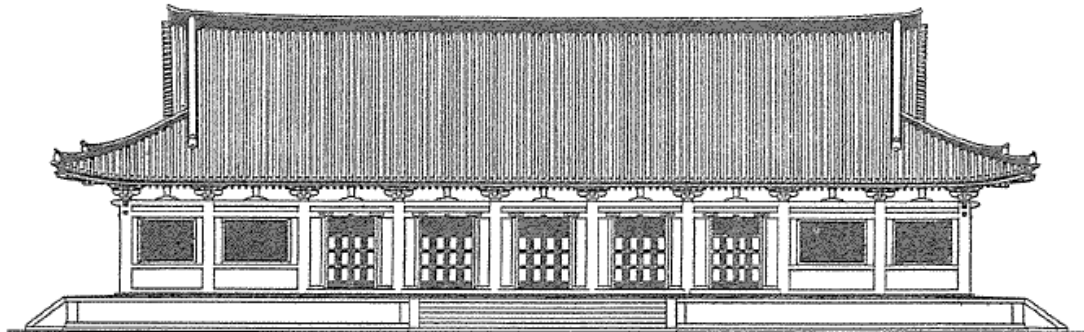
平城宮配置図



朝集殿



移築時唐招提寺講堂



現状唐招提寺講堂

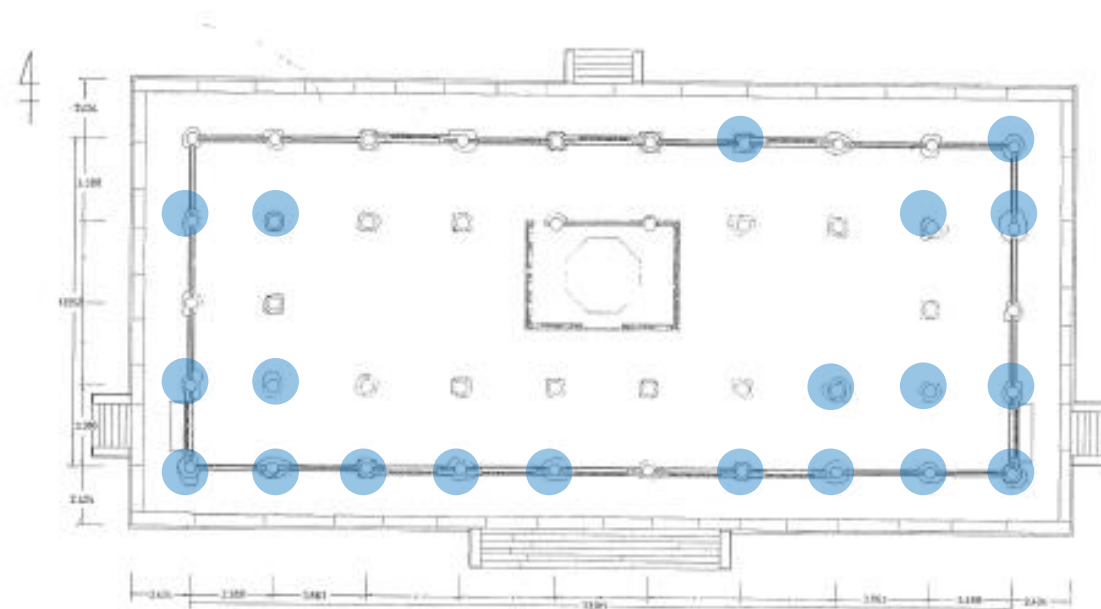
0 6 m

朝集殿、唐招提寺講堂立面變遷図



3.86m (13尺) 3.40m (11.45尺)

外觀桁行端部



平面図

当初材の柱

参考：『国宝唐招提寺講堂他二棟修理工事報告書』1972、p.21



柱の根継部